

令和6年山武市教育委員会会議第9回定例会会議録

1. 日 時 令和6年9月19日（木）午後1時30分開催
2. 場 所 教育委員会会議室
3. 招集者 山武市教育委員会 教育長 内田 淳一
4. 議 題

議決事項

- 議案第1号 令和6年度山武市教育委員会顕彰被表彰者の決定について
- 議案第2号 令和6年度（令和5年度実施事業分）山武市教育委員会事務の点検・評価に関する報告書について
- 議案第3号 山武市議会第3回定例会提出議案（財産の取得の追認）に同意することについて

報告事項

- 報告第1号 代理の報告について（山武市議会第3回定例会提出議案（令和5年度山武市一般会計歳入歳出決算の認定について）に同意することについて）
- 報告第2号 令和6年山武市議会第3回定例会の報告について
- 報告第3号 令和6年度1学期「いじめに関する調査」結果について
- 報告第4号 令和6年度山武市少年海外派遣支援事業の報告について
- 報告第5号 令和6年度海外研修生受入事業について
- 報告第6号 令和6年10月の行事予定について

出席委員	教育長	内田 淳一
	教育長職務代理者	木島 弘喜
	委員	北田 昭雄
	委員	鈴木 智子
	委員	相葉 英樹
	委員	伊藤 範子

出席した職員の職及び氏名

教育部長	今関 正典
教育総務課長	坂本 あゆみ
子ども教育課長	加藤 直樹
子ども教育課指導室長	高橋 和雄
施設整備課長	高山 義則
生涯学習課長	渡辺 幹夫
運動公園管理事務所長	鈴木 慎太郎
スポーツ振興課スポーツ振興係長	小見川 裕明

事務局

教育総務課副主幹	鈴木 敏一
教育総務課総務企画係主事	市東 和洋
教育総務課総務企画係主事	豊田 真衣

◎開 会 午後 1 時30分
教育長 ただいまから、山武市教育委員会会議令和 6 年第 9 回の定例会を開会いたします。

日程に入る前に、事前に配布しました議事日程の議決事項について、議案の追加をお願いしたい案件がございます。議案第 2 号の後に、議案第 3 号として山武市議会第 3 回定例会提出議案（財産の取得の追認）に同意することについてを教育委員会会議規則第 8 条の規定により議事日程に追加したいと思いますが、御異議ありませんでしょうか。

（「異議なし。」の声あり）
教育長 異議がないようですので、議案第 3 号を加えた議事日程並びに議案第 3 号の資料を配付いたします。

◎日程第 1 会議録署名人の指名
教育長 それでは、日程第 1、会議録署名人の指名を行います。今回は北田委員を指名いたします。よろしくをお願いします。

北田委員 はい。

◎日程第 2 会議録の承認
教育長 続きまして、日程第 2、会議録の承認です。
令和 6 年第 8 回定例会の会議録を事前に配付させていただきましたが、異議ありませんでしょうか。

（「異議なし。」の声あり）
教育長 異議がないようですので承認といたします。

◎日程第 3 教育長報告
教育長 次に、日程第 3、教育長報告です。資料の 1 ページになります。主なもののみ説明いたします。

8 月 23 日、山武市少年海外派遣団の帰国式がありました。今年度のニュージーランド派遣は台風のため日程が 1 日短縮となりましたが、15 名の研修生によって例年どおり非常に充実した研修となったようでございます。詳細については後ほど担当課から御報告いたします。

続いて、8 月 28 日、市の総合計画審議会が行われました。この

審議会は市の総合計画における進捗状況等について委員から意見をいただくという機会がございます。昨年度は不登校に関して質問がありましたが、今回は教育委員会に関する質問は特にありませんでした。

続きまして、8月29日、城西国際大学で、日本語交流会が開催されました。これは山武市と山武市教育委員会、城西国際大学、3者が協定を結んで開催している会でありまして、外国語を母語とする児童生徒が日本を学ぶというイベントでございます。参加者は大学生と会話をしたりゲームをしたりして交流を通して楽しく日本語を学ぶというものでございます。

9月4日、市議会の定例会が開会となりました。一般質問の状況等について後ほど御報告をいたします。

9月6日、市内小中学校の校長会議が開催され、学力状況調査やいじめ、体罰等について共通理解を図りました。

9月9日、成東中学校で県教育委員会、市教育委員会の学校訪問を行い、教育課程の状況等について点検を行いました。成東中学校は、夏休みに既存の黒板を取り外し、新たに電子黒板を設置した学校の一つでございます。教職員が短期間で機器の操作を身につけ、上手に活用していたということで、夏休みに市内の学校に電子黒板を設置した、その後の状況については、今後改めて担当課から御報告をいたします。

その他、表に記載のとおりでございます。

教育長報告について、何か御質問ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

教育長

それでは、ないようですので、続いて、本日の議題について申し上げます。本日は議決事項として、議案第1号から第3号の3件、報告事項として、報告第1号から第6号の6件となります。そのうち議案第1号は教育委員会会議規則第12条第1項第1号の任免、賞罰と職員の身分取扱い、その他の人事に関する事項に該当すること、また、議案第3号及び報告第1号は、同規則第4号の市長または議会に対する意見の申し出その他市長県教育委員会その他の関係機関との協議等を必要とする事項に該当することから非公開としたいのですが、賛成の方は挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

教育長 ありがとうございます。挙手全員です。よって、議案第1号、第3号及び報告第1号は非公開といたします。

◎日程第4 議決事項

○議案第1号

(議案第1号は、非公開につき概要のみ記載)

教育長 日程第4、議決事項に入ります。

議案第1号、令和6年度山武市教育委員会顕彰被表彰者の決定についてです。ここから非公開といたします。

それでは、事務局から提案理由の説明をお願いいたします。

教育総務課長。

※教育総務課長から、資料に基づき内容を説明。

※審議の結果原案のとおり可決。

教育長 ここで非公開を閉じます。

○議案第2号

教育長 続きまして、議案第2号、令和6年度山武市教育委員会事務の点検・評価に関する報告書について、これは令和5年度実施事業分の点検・評価になります。

それでは、提案理由の説明を事務局からお願いします。

教育総務課長。

教育総務課長 それでは、議案第2号、令和6年度教育委員会事務の点検・評価に関する報告書について説明いたします。

資料14ページを御覧ください。提案理由は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、毎年権限に属する事務の執行状況などについて点検・評価を行いまして、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することとなっております。

点検・評価を行うに当たっては、教育に関して学識経験を有する方の知見の活用を図るものとするということで、今年度も、昨年度に続きまして、元小学校長、大谷秀敏様、現山武市社会教育委員長の北田玲子様にご意見をいただきました。

お手数ですが、もう一つのPDFファイル、議案第2号、点

検・評価に関する報告書をお開きください。1枚めくっていただいて、目次を御覧ください。報告書は、第1章、点検・評価の目的と進め方。第2章、教育委員会の活動。第3章、点検・評価の内容。第4章、学識経験者の意見となっております。

1ページを御覧ください。第1章、点検・評価の目的と進め方でございます。この、2点目にあります点検・評価の対象は、先ほど申し上げましたように令和5年度の実施事業が対象となっております。

続いて、2ページと3ページを御覧ください。第2章、教育委員会の活動でございます。これは教育委員会の皆様の活動を記載してございます。1つ目として、「いじめ・体罰に関する調査」の結果及び分析と、3ページには総合教育会議で議論されました、学校におけるICT環境の整備・運用について記載してございます。

続いて4ページを御覧ください。第3章、点検・評価の内容になります。第2期教育振興基本計画の4つの施策と17の基本事業の点検・評価を行ったものとなります。この点検・評価ですが、表にまとめておりました、5ページがその表の見方となっております。施策、事業ごとに事業概要、達成状況などを示したものです。評価について確認をしていきたいと思っております。

6ページを御覧ください。6ページ以降は各事業の評価となります。こちらは令和5年度からの第三次山武市の総合計画の評価と歩調を合わせたものとなっております。

施策の1、学校教育の充実、こちらは学校生活に満足している児童生徒の割合を指標としております。めざそう値を達成されていないものもございしますが、事業別に見ますと、基準値と比べて上向いているものもありまして、学識経験者の御意見でも後で触れますが、これについては一定の評価をいただいているところでございます。7ページ目以降が、この評価の考察となりますが、評価内容、原因分析などが記載されています。本日は各施策について一つ一つの原因と分析、詳細については割愛をさせていただきます。

続いて、24ページを御覧ください。施策の2、生涯学習の推進です。こちらは生涯学習に取り組んでいる市民の割合を成果指標としています。こちらめざそう値は達成しておりませんが、25ページの考察にその記載もありますが、コロナ禍から行動制限が緩和されたことに伴いまして、再開した事業への参加が増えたこ

とに伴い4年度と比較して向上しております。

続きまして、41ページを御覧ください。施策の3、スポーツの振興ですが、こちらはスポーツの活動に親しむ市民の割合を成果指標としています。こちらめざそう値は達成しておりません。42ページにもありますように、コロナ禍で生活様式が変化いたしました。社会状況は改善しましたが、個々のスポーツに対する意識は以前のように回復し切っていないのが原因ではないかと示されております。

続きまして、49ページを御覧ください。施策の4、子育て支援ですが、子育てに幸せ、楽しいと思う就学前児の保護者の割合。この地域で子育てをしたいと感じる就学前の保護者の割合を成果指標としております。

50ページ以降が考察となりますが、共働きやひとり親家庭の増加等、家庭の状況が変化いたしました。子育て支援の充実を望んでいることから、達成はされてございませんが、数値としてはめざそう値に対して高い数値で推移していることが確認されると思います。

令和5年度の事業の評価で低いと評価された事業の中にも、めざそう値に対して決して低い数値ではないものも含まれております。それなので、市全体の評価、点検会に臨む際に評価の基準を改めて確認することも求められるのかなということが実感されました。

続いて、57ページを御覧ください。最後になります。第4章、学識経験者の意見となります。施策の1から順に御意見をいただいたものを記載してございます。主な意見といたしましてお話しさせていただきます。

施策1の学校教育の充実につきましては、学校生活に満足している児童生徒の割合に関しては、学校行事が再開したこともあり、児童生徒ともに90%を超えているということに評価をいただきました。またICT機器端末を活用した教職員の割合が増加しているとの評価をいただきまして、ICT機器端末をより効率的に活用するために、引き続きICT支援員等による研修を実施していただきたいとの意見もいただいております。

施策2、生涯学習の推進については、社会教育施設の老朽化等、様々な課題もある中、少しずつ成果が出るように努めてほしい。また、公民館利用の自主クラブの登録数、活動実績の増加、図書館のSNSを活用したイベントの周知等について評価できるとの

御意見をいただきました。

施策の3、スポーツの振興については、スポーツ大会や各種教育の充実度が増加していることは評価できる。新たに企画したイベントが市民に受け入れられた成果だと思ふとの御意見をいただきました。

施策4、子育て支援につきましては、少子化の中、幼保機能の充実において、就学前保育教育に関する保護者の満足度が低くなっていますが、どのような意見が出ているかを把握して、改善に努めてほしいという御意見がございました。

この報告書を取りまとめまして、今月9月の市議会定例会で報告をする予定となっております。

説明は以上となります。よろしくお願いいたします。

教育長

それでは、ただいまの説明について質問等ございましたらお願いいたします。

北田委員。

北田委員

教育委員会の所管する事業について各課が積極的に取り組みまして、一定の成果は上げていると、今の報告から伺いました。

英語教育推進事業の中学卒業時の英語検定3級以上の取得割合について、2点ほど質問をしたいと思います。

1点は、これは受検者の参加中1回は全額補助というシステムになっています。それで令和5年度に予算額がたしか、ちょっと正確な数字ではないんですが、三百四、五十万あったかと思えます。その補助の予算に対して、執行率、どのぐらい執行されているのか。それを1点教えてください。100%消化されているのか。

それから2点目は、令和4年度から令和5年度にかけて、卒業時の3級以上の取得者が1.6%増加しているということですが、これは各中学校の努力の成果が出てきているのかなど。まだ目標値の50%には到達していませんけれども、そういう状況の中で、中学2年生の取得割合等、見通しが分かりましたら教えてください。

教育長

子ども教育課長。

子ども教育課長

それでは、まず予算の執行状況のほうですけれども、英語検定の補助だけというわけではないですが、予算が339万4,000円ついで

ていまして、支出が328万4,900円となっていますので、96.79%を執行しています。

続いて、英語検定の卒業時の取得率でございますけれども、学年の差があるのは御承知だと思うんですけども、現時点で把握している数値なんですけど、現2年生が昨年度の段階で67人が3級以上、113人が4級、70人が5級を取得しております。全体の割合で見ると、この113人と70人のうちの約半数程度が3級に合格すると50%に到達するという数値になります。4級合格率、合格者がかなり多く、次は3級となりますので、かなり50%に近づくんじゃないかなという見込みは持っております。

教育長 子ども教育課長、現2年生ですか。

子ども教育課長 失礼しました。現3年生の去年の段階の数値です。

教育長 北田委員、よろしいでしょうか。

北田委員 パーセンテージが絶対ではないですが、数値がだんだん目標値に近づくということは、効果というか、そういうのが徐々についているというか、すごく好ましい傾向だと思いますので、引き続き各中学校においては、取組みの充実をぜひお願いしたいと思います。

 以上です。

教育長 そのほかいかがでしょうか。

 木島委員。

木島委員 北田委員の質問に関連しまして、例えば、子供たちに英検3級以上を取得することによってこういうメリットがあるんだよみたいなものは特にはないんでしょうか。その辺あれば、それを生徒さんたちにPRしてというか、3級を取るとこういういいことがあるんだみたいな。そういったメリットは特にはないですか。

教育長 子ども教育課長。

子ども教育課長 中学卒業時点で3級を取得していると、高等学校の調査書等に英検3級を書くことができます。あと、やはり、自分がどの程

度英語ができるか、会話ができるかということを知ってもらって、より英語や外国人との会話を楽しんでもらおうという、そういうことに使っていますので、その辺がメリットかなと考えております。

木島委員 これからもっと英検3級や2級を取ることによってメリッ的なものが増えていくという、そういう傾向はまだないですか。例えば、入学試験のときに英検3級を持っていると英語にプラスアルファ加味されるというような具体的なメリッ的なものは、特に動きはないですか。

教育長 子ども教育課長。

子ども教育課長 高等学校によるようですけれども、多少そういうのがある学校もあるようでございますが、まだまだ、3級を持っているから何点プラスとかいうのは、そんなに広がってはいないようです。

教育長 よろしいですか。そのほかございますか。
鈴木委員。

鈴木委員 3級以上を取った人はニュージーランドに行く選考にワンポイントつくとか、事業と結びつけて、自分が語学を頑張って勉強すると、市から20万補助が出て、家庭がプラス10万出して、行ける道が近づくというような、そういうリンクをしたような事業展開があればいいなと思いました。

教育長 担当課、何かありますか。

生涯学習課長 御提案ありがとうございます。そのような要望がこれから多いようでしたら、子ども教育課と相談をさせていただいて、今後に向けて検討していきたいと思っております。よろしく願いいたします。

教育長 鈴木委員、よろしいですか。

鈴木委員 はい。

教育長 そのほかいかがでしょう。よろしいでしょうか。

(「はい。」の声あり)

教育長 それでは、お諮りいたします。本議案に賛成する委員の挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

教育長 ありがとうございます。挙手全員です。本議案は原案のとおり可決されました。

○議案第3号

(議案第3号は、非公開につき概要のみ記載)

教育長 続きまして、議案第3号、山武市議会第3回定例会提出議案(財産の取得の追認)に同意することについてです。ここから非公開となります。それでは、提案理由の説明を事務局からお願いいたします。

子ども教育課長。

※子ども教育課長から、資料に基づき内容を説明。

※審議の結果原案のとおり可決。

教育長 ここで非公開を閉じます。

◎日程第5 報告事項

○報告第1号

(報告第1号は、非公開につき概要のみ記載)

教育長 続いて、日程第5、報告事項に入ります。報告第1号、山武市議会第3回定例会提出議案(令和5年度山武市一般会計歳入歳出決算の認定について)に同意することについてでございます。ここからは非公開とします。それでは、事務局から説明をお願いいたします。

教育総務課長。

※教育総務課長から、資料に基づき内容を説明。

教育長 ここで非公開を閉じます。

○報告第2号

教育長

報告第2号、令和6年山武市議会第3回定例会の報告について事務局から報告をお願いします。

教育部長。

教育部長

報告第2号、令和6年山武市議会第3回定例会の報告についてです。

資料の19ページを御覧ください。第3回定例会は9月4日を開会、9月26日を閉会日とした会期23日間の日程で行われています。

資料20ページ、21ページに提出議案等一覧がありますが、教育部に關係する議案は、議案第6号の山武市公民館条例の一部を改正する条例の制定についてと、議案第10号の令和6年度山武市一般会計補正予算（第3号）について、議案第15号の令和5年度山武市一般会計歳入歳出決算の認定についての3件です。

本日19日、午前10時から文教厚生常任委員会が開催され、常任委員会に付託されています議案第6号と議案第10号の教育部所管部分については可決すべきものと決定されております。

次に、22ページを御覧ください。9月11日から13日までの3日間、一般質問が今回は代表質問の形で行われましたので、その内容について報告します。教育部に關係する代表質問は、会派公明党、誠和会、SAMMU知新からあり、それぞれ関連質問もありました。今回も質問事項が数多くありますので、一般質問の報告については、質問事項の一覧表をもとに説明し、個々の答弁概要については割愛させていただきたいと思っておりますので、御了承願います。

なお、個々の質問事項の詳細と答弁内容については、25ページ以降に取りまとめてありますので、後ほど御覧くださるようお願いいたします。

それでは、23ページを御覧ください。一般質問初日に会派公明党の代表質問として、深沢議員から神経発達症対応の項目で、小学校入学時の学級決定に対する対応や、通常学級と特別支援学級の連携について質問がありました。

続いて、外国籍生徒の日本語教育の項目で、市内中学校に在籍する外国籍生徒数と、日本語指導教員数と、その母語について質問がありました。

次に、関連質問として、長谷部議員から、日本語教育の指導方法や高校受験対策について質問がありました。また、教員の増員

や日本語指導のための公営塾の開設について、市の考えを求められました。

次に、市川議員から、子供の社会参加の項目で、子供たちの声を聞くこれまでの取組と、そのときの子供たちの意見や感想について質問がありました。また、子供たちの社会参加について教育長の考えを求められました。

次に、会派誠和会の代表質問として、石川議員から英語教育の取組状況の項目で、英語教育の充実について教育長の考えを求められました。また、本市の英語教育の特徴的な取組について質問がありました。関連質問として、渡邊健一議員から英検取得について、市内中学校3年生の実績や目標値、3級取得率の質問がありました。また、文科省が示す英語教育の規定時間数や小学校1年生保護者からの外国語活動の実施要望の有無、小学校低学年から英語に触れる機会を作れないかなどの質問がありました。

次に、小山議員から、公共施設の統廃合の関連質問として、蓮沼スポーツプラザの利用者数と今後の維持管理方針について質問がありました。

一般質問2日目に、会派SAMMU知新の代表質問として、玉置議員から、避難所となる体育館の空調設備の項目で、体育館等の空調設備の現状と、これまでの設置計画の有無について質問がありました。また郷土愛を育む取組の項目では、学校教育の現状や社会科副読本の活用状況について質問がありました。関連質問として、小川一馬議員から、文化財を生かした市民協働や教育委員会のこれまでの取組と今後の取組について質問がありました。

最後に、歴史民俗資料館友の会について、市としてどのように考えているのかといった質問がありました。

以上が今議会の一般質問の内容です。第3回定例会は残すところ26日の最終日のみとなりました。

報告は以上です。

教育長

それでは、ただいまの説明について質問等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

(「はい。」の声あり)

教育長

それでは、先に進みます。

教育長

報告第3号、令和6年度1学期「いじめに関する調査」結果について、事務局から報告をお願いします。

指導室長。

指導室長

令和6年度1学期「いじめに関する調査」の結果について概要を御報告します。

まず、いじめの認知件数ですが、小学校415件、中学校74件の計489件でした。柱状グラフで表してある青が今年の同時期、赤が今年の1学期でございます。件数としては減っておりますが、小学生の人数自体が78人減っておりますので、発生の割合としてはほぼ同じでございます。起きた1学期のいじめについて、右の円グラフ、青が解消、赤が一定の解消を見たものの割合でございます。取組中というのは1学期の後半に起きたことなどが原因で2学期にまだ継続をしている割合でございます。

2、認知のきっかけです。認知のきっかけは昨年度も報告いたしたところですが、同傾向であり、子供（子供本人、友人）からの相談やアンケートの記述による認知が全体の71%、大人（教員、または保護者）の気づきによる認知が28%でした。2学期以降も大人も子供の変化を見逃さないように、また子供から相談しやすい環境づくりに努めることで、いじめの早期発見・早期解決を図ってまいりたいと思います。

3、態様の種別件数です。これもこれまでの報告どおり、いわゆる、からかい、悪口、言葉による暴力と呼ばれるものの件数が多くなっております。円グラフでいうと青の53%の部分になります。1学期に起きたことですので、夏休みを経て2学期、今、継続してまた指導しているところがございます。今後も早期発見・早期対応、また学校職員としての適切なチームとしての対応により、今後も引き続きいじめの解決に取り組んでいきたいと思っております。

以上です。

教育長

ただいまの説明について質問等ございましたらお願いします。よろしいですか。

では、私から質問ではないですが、先ほどの点検・評価でもありましたけれども、数値で見るとということの、めざそう値を達成しているからいいということと、1人でもあっちゃいけないということとあります。つらい思いをしている子供が1人でもいれば、

これはまずいことですから、そういうところの見逃しがないようにぜひきめ細かく対応をお願いしたいと思います。

よろしいでしょうか。

(「はい。」の声あり)

教育長

では、先に進みます。

○報告第4号

教育長

報告第4号、令和6年度山武市少年海外派遣支援事業の報告について、事務局からお願いします。

生涯学習課長。

生涯学習課長

それでは、報告第4号、令和6年度山武市少年海外派遣支援事業の報告について説明をさせていただきます。

別紙資料を御覧ください。本事業は山武市の未来を担う少年を海外に派遣し、その自然、文化及び学校生活等を見聞させ、広い視野と国際感覚豊かな人材を育成することを目的としています。

派遣先はニュージーランドのオークランド市など、学校体験はパ克蘭ガ中学校です。派遣期間については、台風7号の影響で予定した期日より1日遅れ、8月17日土曜日から23日金曜日までの5泊7日で実施しました。派遣団の内訳は団長、随行のほか、研修生15名です。

なお、団長として予定していた上大川副市長が急遽台風の影響により災害本部を設置しました関係で欠席となり、高橋子ども教育課指導室長が団長を務めました。また、添乗員として株式会社両総から2名が同行しております。

研修の詳細につきましては、派遣団団長の高橋子ども教育課指導室長より説明をさせていただきます。

教育長

子ども教育課指導室長。

指導室長

それでは、別紙の資料の順に説明をまいります。

まず、台風で1日遅れた出発でしたが、研修の趣旨に沿った活動を十分に行うことができました。資料のナンバー1、一番下が、初日の夜、ホストファミリーと子供たちが対面したときの様子です。向こうのホストファミリーの方は子供たちを受け入れることに慣れていて、とてもフレンドリーに迎えていただきま

した。

裏面です。そのホストファミリーとの対面の翌日から学校へ登校しました。一番上の左側の写真が校門あたりから校舎を見下ろした学校の様子です。右の写真がマオリの伝統儀式に乗っ取り、校長先生がマオリ語で歓迎をしていただいた式典を特別に行っていただきました。

中段の左側のサインなんですけど、よく見ると「山武シティ」と書いてあって、8,797キロと書いてあるのが分かるかなと思うんですが、今年、特別に作っていただいたそうです。また、その右側の写真は校内の図書室の中に司書の先生が山武市コーナーを作ってくれてあって、それがその写真でございます。大変歓迎をしていただきました。

パ克蘭ガ中学校というのは、中学校と呼んでいますけれども、日本でいうと小6と中1の年齢の子供たちが通う学校です。日本からの研修生は1人ずつ指定されたクラスに入り、パ克蘭ガの子供たちと一緒に授業を受けました。英語はもちろん十分ではございませんが、みんな向こうの子供たちがフレンドリーに話しかけてくれたので、一緒に楽しく生活することができました。

パ克蘭ガのお子さんは、やはりタブレット端末を持っていて、私たち大人にも日本語で「日本はどんなところですか」という質問がぼんと飛んできたり、それに対して私が簡単な英語で答えると、「英語できるの?」というふうに答えてきて、少し話をすると「あ、待って。やっぱり日本語で話す」って言って、また端末を使って話しかけてくれたり、そういうフレンドリーな子供たちですので、子供たちは楽しく活動ができたと思っております。

資料ナンバー2の一番下は、学校に登校した最終日に行われたマルチカルチャーコンサートの様子です。私たちの研修生はソーラン節を踊りました。大歓声をいただきました。また、右側の写真にあるとおり、特別にマオリのチームのハカに男の子を入れてもらったり、その写真にあるのは、南太平洋チームの女子生徒たちなんですけども、フラを披露したんですけれども、披露の後に一緒にフラに参加して楽しそうに活動する様子が見られました。子供たちは特に刺激を受けたと思います。

そして、ナンバー3の2段目、パ克蘭ガを後にしまして、エッジウォーター・カレッジ訪問というのがありまして、これがパ克蘭ガの2年間を過ごした子供たちが次に行く、いわゆる高校

のようなところでございまして、パ克蘭ガの子供たちが、卒業生がたくさん行っている高校を見せていただきました。

また、3段目は近くにあるオークランド大学、日本でいうと東大に当たるようで、国立の大学を見学させていただきました。ちょうど日本の大学生が語学研修で1か月ほど複数の大学から来ている期間で、子供たちもそういったことに刺激を受けていたようでした。

あっという間の1週間でしたが、子供たち、たくさんの刺激を受け、いい表情で帰ってきたと思っております。今後の人生の糧になることを祈っております。

以上です。

教育長 それでは、ただいまの説明に対して質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

教育長 では、先に進みます。

○報告第5号

教育長 報告第5号、令和6年度海外研修生受入事業について、事務局から説明をお願いいたします。

生涯学習課長。

生涯学習課長 それでは、報告第5号、令和6年度海外研修生受入事業について説明をさせていただきます。

資料は35ページ、36ページを御覧ください。

本事業は、外国人研修生との触れ合いを通して国際的な広い視野と感覚を養う。また、文化を理解した地域人材の育成や教育力の向上を図ることを目的としています。

受入研修生は、海外派遣で訪問させていただいた、ニュージーランド、パ克蘭ガ中学校の生徒です。受入期間については、9月28日土曜日から10月2日水曜日までの4泊5日で実施する予定です。受入研修生等の内訳は、研修生20名、男子9名、女子11名のほか、随行の先生等4名で、合わせて24名です。事業は4泊5日のホームステイ及び学校体験です。ホームステイ先は、6年度、海外派遣生宅等20家庭です。学校体験については、市内全4中学校を予定しております。

主に行う内容といたしましては、1つにホストファミリーとともに過ごし日本文化等を体験させる。2つ目に市内4中学校に分かれての一般授業、そして学校行事への参加及び給食体験です。3つ目に、市役所見学及び各種体験。

海外研修生の訪日日程につきましては、資料36ページを御覧ください。期間中は全日程にアテンドとして、株式会社両総が同行しております。

説明は以上です。

教育長 それでは、ただいまの説明に対して質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

教育長 それでは、先に進みます。

○報告第6号

教育長 報告第6号、令和6年10月の行事予定についてです。
行事予定については、資料を事前に御確認いただいていることから、事務局からの説明は割愛させていただきます。
質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

○その他

教育長 その他、報告すべき事項はございますか。
指導室長。

指導室長 別紙配付してある教育委員会ダイアリーを御覧ください。
まず、この夏休みに行われました、中学校の部活動の結果を載せてあります。個人種目の活躍が目立ちますが、一番下の吹奏楽部の4、B部門という小さいバンドの部門ですが、それでも4つの中学校がそれぞれ独立した形で参加をすることができ、皆3年生を中心によく頑張ったと思っております。
裏面でございます。予定していた9月2日に台風が来てしまい、一斉の臨時休業といたしましたので、1日遅れの始業式でした。みんな元気に学校に戻ってきました。また、先ほどもありましたが、夏休み期間中に電子黒板の工事がありましたので、子供たち

は教室で電子黒板をいきなり見て歓声の声が上がっていたとのことです。写真の右側は早速、成東東中学校は初日から電子黒板を使ってリモートで始業式をやってくれました。先生たちも最初は不安もあったと思うんですが、上手に使えるようになっていきます。また電子黒板の活用については日を改めて報告いたしたいと思います。

以上です。

教育長

それでは、ダイアリーについて質問等ございますでしょうか。

北田委員

質問ではないですが意見として。中学校の部活動、吹奏楽も含めて結果が出ておりますけれども、各中学校とも本当に頑張って成果を上げていると思います。この中でも例えば課題として、合同による大会参加、生徒数の減少による、そういうのもありますけれども、この辺は各学校で大変だと思います。私もその昔、関わっていたんですけれども、やっぱり中学校の部活動って、こういうふうに立派な成績を上げて、勝つことだけが全てじゃないんですよね。もう御承知だと思いますけれども、やっぱり中学校って学校教育の一環としての部活動というのがありますので、こういった立派な、いい成績を上げるのはもちろんすばらしいことですし、郡大会1回戦の勝利を目指して頑張っている子供たちもすばらしいということで、やっぱり我々、そういう子供たちも見てやって、各中学校の先生方が部活に参加している子供たち一人一人を大事にして取り組まれていくことを期待しております。

以上です。

教育長

担当課、よろしいですか。そのほか、ございますか。

そのほか、何か報告すべき事項はございますか。

スポーツ振興課係長。

スポーツ振興係長

私からは10月13日開催予定のエンジョイスポーツ in 山武2024について御報告いたします。参考までに机の上に配付してございますエンジョイスポーツ in 山武2024のチラシを御覧いただければと思います。委員の皆様には、エンジョイスポーツ in 山武2024の開催予定を第7回定例会でお知らせしたところでございます。申込状況につきましては、9月17日現在延べで680名の事前申込がありました。イベント当日は、参加者の皆様にスポーツを楽し

んでいただけるよう運営したいと考えております。また、本市名誉スポーツ大使で元中日ドラゴンズの鈴木孝政氏が本イベントへ参加する予定になっております。報告は以上です。

教育長

それでは、ただいまの説明に対して質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

教育長

以上で教育委員会第9回定例会を終了します。

◎閉 会 午後2時30分